



**多文化共生社会
の実現**
を目指した
**外国人生徒
支援**

【校訓】

じきょうやまず

自彊不息

自ら努めて励み、事に当たっては
全力を尽くし怠らないこと

学校の活力向上
を目指した
**学校連携型
キャンパス制
with 鬼怒商業**

【教育目標】 知育・徳育・体育の健やかな成長を図り、
社会性や公共心を備えた地域社会に貢献できる有為な人材の育成

【育成を目指す資質能力－グラデュエーション・ポリシー－】

- ・自ら学び、自ら考え、実践することができる
- ・組織や社会における規範や法を守り、相手に配慮したコミュニケーションを図ることができる
- ・社会の一員として自らの責任を自覚し、行動する(働く)ことができる
- ・自他の多様性を理解し受け入れ、集団での行動を通して学び合うことができる
- ・目の前の(地域の)課題を発見し、解決に向けて行動することができる

【教育活動・指導体制

－カリキュラム・ポリシー－】

1 学びの充実

- 単位制高校として生徒の進路希望に対応する教育課程の編成
- 授業改善推進チームを中心に、全ての教員が「分かる授業」の推進
- 少人数授業、TT授業による学習支援
- 健康教育・体力増進
安全教育の工夫
- 鬼怒商との遠隔授業

2 キャリア支援・進路指導

- 3年間を見通し、個別・ていねいな進路指導
- 自己理解・他者理解・コミュニケーション能力の育成のために進路講演会・ガイダンス・HR活動等の工夫
- 大学や近隣企業、行政機関をはじめ関係団体からの支援の活用
- 各種検定試験の活用

**生徒の
可能性を大切に!!
未来に羽ばたくため
着実な進化を目指して!!**

3 生徒支援

- 各学年で方針を一致させた生徒支援
- 教育相談の充実
- いじめ早期発見・早期解決のための体制づくり
- SNSや薬物等の危険性、交通安全について専門機関からの協力
- 挨拶運動や礼法指導の推進
- 特別な支援を要する生徒への配慮

【特色ある学び】

- ・なかまづくり活動《1年》《2年》
- ・インターンシップ《2年全員実施》
- ・特別の教育課程による
外国人生徒支援
《日本の言葉と文化》

4 保護者・地域・鬼怒商との連携

- 《保護者との連携》
- 三者面談、学年PTA等による情報の共有
- ゆるい繋がりによる力強い協力
- 《地域との連携》
- ボランティアや地域行事への参加
- 《鬼怒商との連携》
- 合同・連携による特別活動の充実

【教職員の指導に対する共有認識】

- ・生徒の学びと教職員の誇りを守るYルール
- ・働き方改革と教職員の資質向上
- ・人権尊重

【入学生に期待すること－アドミッション・ポリシー－】

- ・校訓「自彊不息」を理解し、自分と向き合い、今を大切にしようとする生徒
- ・自他の多様性を尊重し、主体的に進路実現を目指し、日々努力する生徒